

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                    |   |               |
|----------------|--------------------|---|---------------|
| ○事業所名          | こどもデイサービス ありすの家 早良 |   |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 12月 9日       |   | 2025年 12月 26日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)             | 1 | (回答者数) 1      |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 12月 9日       |   | 2025年 12月 26日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)             | 7 | (回答者数) 4      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 20日       |   |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 主活動のバリエーションが豊か。                            | 保育士での活動案の会議実施。<br>他職種でも考え、意見を出し合っている。<br>こども達が様々な経験ができるよう、“どうやったらそれが実施できるか”という視点で活動を企画している。<br>職員も楽しめる、ワクワクする活動を考えている。 | 新たにどのようなことができるか考え、実践していく。<br>保育士のみならず、他職種が主体となって活動を企画・実施するなど、多角的な視点を取り入れ新たな取り組みを検討していく。 |
| 2 | 多職種での支援、スタッフ間での連携、情報共有ができてい                | 毎日の朝礼で当日の予定、昨日の利用者の振り返り、ヒヤリハットなどを情報共有し業務に取り組んでいる。  | 業務用端末が増えれば、より対応がスムーズになるのではないか。  |
| 3 | 保護者との信頼関係ができてい                             | 気になることがあればすぐに相互やり取りができるようにしている。<br>送迎時のコミュニケーションを中心にしっかりとっている。   | 新しい職員に指導・周知を行う。   |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること  | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|---|---|---|
| 1 | 日々の支援や送迎、室内での療育が中心となり、活動が事業所内で完結してしまっている。また、近隣の自治会、ボランティア団体などとの接点が少なく、交流のきっかけを掴めていない。 | 放課後利用のため、短時間での支援となり地域へ出て行く時間も機会が少ない。<br>日々の支援や業務に追われ、地域交流イベントの企画・調整に充てる時間が確保できていない。 | 地域の方などを事業所に招くワークショップの開催や、近隣の他事業所との合同行事を検討し、交流の場を設ける仕組みを作る。<br>現在もSNSに力を入れているが、発信頻度を増やし、活動を可視化し、地域の理解と協力を仰ぐ。 |
| 2 | 紙媒体でのツールや保管が多い。<br>事務業務の効率が悪い。  | 現状の方法でやり方が定着している。<br>PC業務において知識が十分でない。  | ペーパーレス化の推進<br>事務スキルの平準化<br>システムの簡素化   |
| 3 |   |   |   |